



業刊薬日

発行所

株式会社 薬業時報社

東京都千代田区西神田2-4

(西神田ビル)

電話(262)3511~9・0807(直通)

大阪支局

大阪市東区淡路町3の6船場ビル

電話(231)7162・8531~9番

購読料金 一カ月1,300円

振替東京23208番

(日刊、但し土・日曜日休刊)

昭和三十九年九月十日(木曜日) 第一五〇七号

表示方法に注意の要

薬務局 “零売” に統一見解

薬務局監視課は医薬品零売の指導方針について「現段階では法律違反とは断定できない。ただし一般消費者の使用上の安全を確保するために表示方法などの点に十分注意する必要がある」との見解をまとめ、二日から全国ブロック別に開かれている広告基準説明会の席上、当面する問題として指導取締りの注意を喚起する一方、地方ごとに行なわれている零売の実態を聴取している。

尼ヶ崎の割引販売問題でクローズアップされてきた医薬品の零売は①大衆薬と治療薬の区別が制度上判然としていない②薬事法の中で零売が禁止されていない以上、医家向けに製造されたものが、小売店で扱われても取締る根拠がない③現段階で明確な解釈を下すことは、かえって零売制度を悪用した好ましくない商法を助長する結果を招くなどの諸般の事情から、一見消極的ともみられる指導方針に落ちつかざるを得なかったようである。

ただ大入り包装を小分けする場合、消費者の立場から用法用量、取扱店など最低限度の責任の所在を明らかにしておく必要上、当面はこの指導の徹底をはかる考えである。

世田谷区医師会 きょう再診料要求大会

世田谷区医師会は十日午後、区医師会館で再診料要求大会を開催するが、日本医師会ではこれを契機に全国的にこの気運が盛り上げられ、月末に全国医師会長会議を開く考えでオリンピック開催前に医療費問題にメドをつけようという作戦のようである。オリンピック組織委員会とは来日外人の医療費について初診料千円、再診料三百円で契約したといわれ、期間中に日本の低医療費を大いにPRする計画も練っている。

医療費値上げは八%の線で

保険関係団体
厚相に申入れ

総評の安恒政治局長(中医協委員)ら被保険者代表は七日午前、厚生省に神田厚相を訪ね、①中医協を早く開催すること②医療費の緊急是正は答申(上げ巾平均八%)どおりにすること③もし八%以上になるようなことがあれば重大決意があること、の三点について申し入れた。会見後、記者クラブに現われた安恒氏は「厚相は十一月に中医協を開きたい考えであることを明らかにした。医療費の是正について、もし八%プラスアルファがつくようなことがあれば断固たゝかう決意である、と言ってきた」と語った。なお、中医協の被保険者および保険者など七団体代表は八日午後、厚生省に神田厚相を訪ね「緊急是正の取扱いについて」訊した。当日の会見は神田厚相が「答申の八%の線では医療費団体側が納得しないので党側と相談して多少アップすることを考えている」旨の発言を重視して行なわれたもので、厚相からは明確な回答は得られなかった。このところ医療費の緊急是正をめぐる関係団体の動きは活発さをみせてきた。

二百万人の老令者健康診断

厚生省明年度の計画

厚生省は老人福祉法に基づいて三十八年度から六五才以上の老令者に対する健康診断を実施しているが、来年度はこの制度を一段と拡充し、六二〇万人の対象者のうち約三分の一の二〇〇万人について行なう計画である。昨年実施した精密調査では七万八二〇九名のうち要保健指導は七六・七%、五万九千九百四名に達している。その内訳は高血圧が三万七〇九八名で異常者の約五三%と大半を占め、以下心臓病一万六三一名(一六・二%)、腎臓病三九八〇名(五・五%)、糖尿病三〇二三名(四・二%)、胃腸病三〇一六名(四・二%)、神経痛二九一〇名(四・一%)、結核二〇六一名(二・九%)、リウマチ一一六八名(一・六%)、中枢神経系疾患一〇九九名(一・五%)、がん二二五名(〇・三%)、その他となっている。

厚生省では医療保険制度の再調整を検討中であるが、老令者医療は大半が慢性疾患に悩まされている現状から、その運営はかなりの困難が予想される。

大阪府献血推進協議会発足

大阪府献血推進協議会の第一回会合は七日午前十時から東区の国際ホテルで開かれた。はじめに左藤義詮知事が「社会の発展、医療の進歩にともない輸血用血液の問題はますます重要性をまわってきている。全府民の運動に盛り上げていきたい」と挨拶したあと議事に入り、末吉薬務課長が説明した設立趣意書と協議会規定を承認した。

輸出組合 タイ国での展示会細目決定

医薬療品輸出組合では三十九年度の東南アジア医薬療品展示会を準備中であるが、タイ国での展示会は十一月中旬から下旬にかけてチョンブリ、バンコックの両市で開催することが決定した。しかし、シンガポール、マラヤでの開催は現地の政情不安から現在具体的な連絡がなく明年一月下旬から二月頃の開催になるものとみられている。

タイ国展示会は、今月十日頃までに集荷、月末から来月上旬にかけて船積みされる。

チョンブリ市での開催はタイ国医学会に併催するため十一月十六日から二十日まで。

(第三種郵便物認可)

参加会社二九社(医薬品二二社、医科歯科器械七社)、出品品目数四六三品目(医薬品二三四品目、医科歯科器械二二九品目)。次いで同月二十五日から二十八日までバンコック市の日本トレードセンターで開催、参加会社三八社(医薬品二二社、家庭薬一六社)、出品品目数二七三品目(医薬品二二一品目、その他六二品目)の予定である。

中外製薬 エリキシルニ製剤を新発売

中外製薬はこのほど従来から医家用であった鎮痙鎮静剤ピプタルとジキタリス配糖体製剤ジゴシンを服用し易いエリキシル剤として乳幼児用に新発売した。

日 刊 薬

▽ピプタルエリキシルは、一 ml 中ピプタル(ペンゾレートメチルブロマイド)四 mg 、フェノバルビタール六 mg を含有、一日量一才未満一 $\sim$ 二 ml 、一 $\sim$ 四才三 $\sim$ 五 ml を三 $\sim$ 四回に分服する。乳幼児の痙攣や幽門痙攣を鎮め、吐乳や嘔吐に効果的、二〇 ml 入納入価格三二〇円▽ジゴシンエリキシルは、一 ml 中にジゴキシシン〇・〇五 mg を含む淡紅色透明の液剤でうっ血性心不全、不整脈に適応。五〇〇 ml 入納入価格一二〇〇円。

八月の局方外輸入医薬品許可承認品目

八月二十九日 ▽プロスタフリン(万有製薬KK)▽プログアニル塩酸塩(住友化学工業)

八月三十一日 ▽メトカルバモールクブレンングラーベル(ケミア貿易)▽塩酸メサピリレン(新日本製薬KK)▽サルファアオイントメント(アメリカンドラッグ)▽コルヒチン(東京田辺製薬)▽酢酸プレグネノロン(山川貿易KK)▽三%トネキソール、六%トネキソール(東菱薬品工業KK)▽タンデリール坐剤マス一〇〇、同二五〇、ペクチン、硫酸イソプロテレノール(藤沢薬品)▽フイツサンヘモロダイダルチエプヘンH(イエンス・ホルスタイン)▽PAAーテストキット(住友化学工業KK)▽アナナーゼ、ブロメライン(山之内製薬)

注目特許出願公告

(七月十七日付—続)

▽オロト酸アミドの製造法 山之内製薬。昭三九—一三九三三。本発明は、ウラシル—六—カルボン酸メチルエステルとトリヒドロキシメチルアミノメタンとを作用させることを特徴とするオロト酸アミド、即ちウラシル—六—(トリヒドロキシメチル)カルボン酸アミドの製造法である。この方法により得られた新規化合物は、肝機能増強、造血、蛋白合成促進の作用を有する。

▽ビタミンB₁の新合成法 塩野義製薬。同一三九三四。本発明は、三—(二—メチル—四—アミノピリミジル(五)—)—メチル—四—メチル—五—(β—ヒドロキシエチル)—チアゾリン—二—チオンをPH四から四・二に調節された水性溶媒中で塩化バリウム存在下に—〇度Cで過酸化水素水を滴下して酸化することを特徴とするビタミンB₁の新合成法である。

今期三分の記念増配期待

藤沢薬品

兜町だより

株式市場では、三共について藤沢薬品も今九月期に三分の記念増配を期待している。また、小野薬品の再増資が案外早く実現するのではないかとみている。藤沢薬品の場合は今年でちょうど創立七〇周年を迎えるが、幸いノイビタ、チオクタンなど保健薬が好調に伸び、業績面に大きく寄与しているため会社側は三分程度の記念増配を行なうようである。現在九月三十日払い込みで半額増資を実施中だが、増資後も一割五分配当を安定配当として堅持する意向。一方小野薬品も九月三十日払い込みで半額増資を進めており、新資本金は六億円になるが、事業規模に比べ、まだ過少資本の傾向が強いので、明年中に半額程度の再増資を行なう公算が大きい。再増資について会社側はその必要性を認めており、再増資後も二割配当を継続する考えである。

△製薬株式相場(東京)

九月九日終値(△高、▲安、○保含)大商証券提供

銘柄	終値	前日	比
三共	175	▲	3
三武	209	▲	4
山中	148	▲	3
中第	80	△	3
大塩	118	○	1
田吉	140	○	1
藤わ	—	△	1
帝万	98	△	1
中科	137	△	1
ミエ	147	△	1
住協	66	△	1
日明	233	△	3
ニ日	140	▲	3
富和	90	▲	3
仁理	107	▲	3
久東	213	▲	1
有科	—	▲	2
持小	91	▲	2
イ大	86	▲	2
参マ	162	▲	2
フマ	223	△	1
	85	—	—
	—	—	—
	181	—	—
	217	▲	3
	104	—	—
	—	—	—
	129	—	—
	120	—	—
	81	—	—
	175	—	—
	220	—	—
	—	—	—
	863	—	—
	—	—	—
	185	—	—